

中国・四国地区向け PBL研修 について

開催日 **5月25日(土)**

会場 **修道中学校・修道高等学校**

住所：〒730-0055 広島県広島市中区南千田西町8-1



修道学園は1725（享保10）年、広島藩主浅野吉長（よしなが）が白島稽古屋敷の一部に「講学所」を創始したことを起源としています。また、「修道」という校名は、広島藩7代藩主・浅野重晟（しげあきら）が城内三の丸に開設した「学問所」を、1870（明治3）年に12代藩主浅野長敷が城内八丁馬場へ移して「修道館」と称した時に始まりました。中庸（儒教の経典「四書」の1つ）の「天の命ずるこれを性といひ、性に率うこれを道という」に続く「道を修むるこれを教えといふ」のことが名づけられました。



当日のタイムテーブル

- 9:00~10:40
オープニング
・ NASEF JAPAN 2023 年度活動報告 等
- 11:00~12:00 講師：竹中章勝氏
日本における
PBL 教育について
- 12:45~16:30 講師：ケビン・ブラウン氏
PBL 式授業の実践
・ ケビンと生徒による PBL 式授業
・ PBL 式授業カリキュラム作り
・ 参加者同士の意見交換会
- 16:30
閉会

講師の紹介



ケビン・ブラウン 氏

NASEF 最高教育責任者
Chief Academic Officer &
Affiliate and International Partner Liaison



竹中 章勝 氏

文部科学省 学校DX戦略アドバイザー
Intel Master Teacher
Adobe Creative Educator Innovator

PBL研修とは

2022年の文科省新学習指導要領のとおり、生徒たちが自ら課題を見つけ、学び、考え、そして判断し行動する力を身につける重要性が改めて認識されており、学校教育におけるアクティブラーニングの導入の必要性が日々高まりつつあります。NASEF JAPANは、米国では主流とされるPBL教育（プロジェクトベースドラーニング）の実践を主題に据え、NASEF米国本部最高教育責任者ケビン・ブラウン氏による、情報社会やグローバル化という社会的変化に適応できる力を養うための教育方法を学ぶ研修を本年5月～11月全国7カ所にて実施いたします。また本研修では、文科省 学校DX戦略アドバイザーの竹中章勝氏にも日本におけるPBL教育の実態や事例をご紹介いただくとともに、ケビン・ブラウン氏の実際の生徒向けPBL式授業をご覧いただけます。授業見学後、ご自身の科目や活動の中でPBLの教育方法を取り入れられるよう各々で作成し、参加者同士の意見交換の時間を設けております。参加いただいた方には、修了証を発行し、また研修後は講師陣からPBLを実践するにあたりフォローアップを実施いたします。年度末には教員向けPBL成果発表会を予定しております。

応募はこちらから



**NASEF
JAPAN**
国際教育eスポーツ連盟ネットワーク
日本本部
Game. Grow. Learn. Lead™

問い合わせ先
info@nasef.jp

主催：特定非営利活動法人国際教育eスポーツ連盟ネットワーク日本本部

後援：アメリカ大使館